

福島へチーム派遣

AMDA 地震被害を把握

福島県沖で22日に起きた地震を受け、国際医療ボランティアAMDA（本部・岡山市北区伊福町）は同日、緊急支援チームを福島県に派遣した。被害状況の把握や避難所での情報収集などを行う。（1面関連）

派遣されたのは、調

整員の難波比加理さん（56）＝岡山市、松永健太郎さん（30）＝同、看護師の山河城春さん（42）＝埼玉県。難波さん、松永さんは正午すぎにJR岡山駅を出発、午後6時半に福島市内に入り、山河さんと合流した。

チームは現地の協力

団体と連携し避難所を巡って被災者のニーズを把握、今後の支援策を探る。JR岡山駅で難波さんは「東日本大震災の記憶がよみがえり、不安に思う住民も多い。気持ちに寄り添う支援を行いたい」と話した。

（大橋洋平）